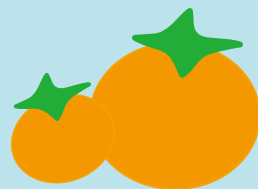


認知症対応型カフェ報告会

認知症カフェについて語ろう

—実践報告からカフェとの連携を考える—

長岡京市では平成24年10月から認知症対応型カフェを実施しており、平成27年9月で3年経過しました。今後は、認知症の方とその家族を包括的にケアするため、関係機関と連携を図っていく必要があると考えています。そこで、これまでの3年間の取り組みを報告し、今後の連携について考えていきたいと思います。



日時：平成28年3月13日（日）午後1時00分～午後4時00分

場所：長岡京市立中央公民館3階 市民ホール

内容：長岡京市での取り組み（カフェの報告）

先進事例の報告「東京都目黒区の
Dカフェの運営状況」
報告者：竹内弘道氏（NPO法人Dカフェnet 代表理事）



竹内弘道
目黒認知症家族会 たけのこ世話人。NPO法人「Dカフェまちづくりネットワーク」（略称・Dカフェnet）代表。1980年代より20数年間、母親の認知症と並走。2000年春からは24時間介護。2011年、家で97歳を見送る。たけのこは1998年春にスタート。区、保健所、社協とのコラボ事業。20数家族・60人に支援者を加え、約80人のグループ。区外からの参加者も多く、「ミニデイ」「ピアカウンセリング」「学習会」「啓発イベント」などの活動を行っている。2012年7月より、自宅を開放し認知症カフェ「Dカフェ・ラミヨ」を開催。2014年、NPO「Dカフェnet」設立。目黒区内に認知症カフェを多拠点展開する事業に取り組む。

特別講演「認知症カフェの役割と関係機関との連携」
講師：武地 一氏（京都大学大学院 医学研究科・臨床神経学 講師）

座談会「認知症カフェとの連携を考える」
座長：武地 一氏

武地 一

京都大学医学部を卒業。認知症・高齢者診療を臨床分野とし、認知症に関する支援ニーズの把握と支援システムの構築を研究分野としている。日本認知症学会専門医・指導医、認知症サポート医。



定員：80名

申込み：平成28年3月8日（火）までにFAX又は電話でお申し込みください。
一般財団法人長岡記念財団 オレンジルーム（認知症対策推進室）

TEL 075-952-3794 FAX 075-951-9250

同日
開催



「重介護ゼロ社会」に向けて開発された
介護支援用ロボットスーツ HAL を
体験してみませんか。

10:30～12:30

場所：同会場にて

協力：オムロン株式会社



《会場アクセス》



阪急長岡天神駅から西へ徒歩5分。
JR長岡京駅から阪急バス「開田」下車徒歩1分。

主催：一般財団法人長岡記念財団 オレンジルーム（認知症対策推進室）